

令和 6 年度 大阪市障がい者施策推進協議会 精神障がい者地域生活支援部会

第 2 回 ワーキング会議

1. 日 時 令和 6 年 12 月 17 日（火）午後 6 時 00 分～8 時 00 分
2. 場 所 大阪市こころの健康センター大会議室
3. 出席委員 芦田委員、加藤委員、栄委員、澤委員、島田委員（五十音順）
関係者 関山氏（大阪精神科病院協会 理事）
4. 会議内容

議題 1 大阪市障がい者等基礎調査（案）について

資料 1－1，資料 1－2，資料 1－3 について説明

（ 委員からの主な意見 ）

- ・ 長期に入院している人が意思表示をできなくなっていないかが懸念される。意思の表出ができるように病院職員の協力をいただきたい。
- ・ 調査について病院に説明に行くときには、病院長だけでなく、看護師やソーシャルワーカーも含めて調査について理解、協力が得られるよう努めてもらいたい。
- ・ 調査の精度を高めるために、回答の仕方について検討いただきたい。
- ・ 対象病院、対象者数については、座長・オブザーバーと調整のうえ、事務局に委ねる。

議題 2 大阪市障がい者等基礎調査について

資料 2，資料 3 について説明

（ 委員からの主な意見 ）

- ・ 退院をして必要と思うこと（問 27）と退院をするにあたり不安に思うこと（問 28）の設問内容が重複しているため統合してはどうか。
- ・ 退院に関する不安などを尋ねる設問（問 30）はそれまでの質問で類似したことを聞くのであれば不要ではないか。
- ・ その他設問内容、選択肢の修正・整理に関する意見があった。